



地方独立行政法人
筑後市立病院

いずみ

La Fontaine

Vol.05

新年号 / 2013

ラ・フォンテーヌはフランス語で
「いずみ」の意味です



今号の表紙／新年を迎え新たな決意を抱くスタッフ

Contents

年頭所感

- 病院実績報告
- わかりやすい病気のお話
「睡眠時無呼吸症候群」「COPD」のお話
- 「患者満足度調査」のご報告
- 診療科の紹介「耳鼻咽喉科」
- 医療ネットワーク（連携病院のご紹介） ほか

筑後市立病院のシンボルマークは、「病院」「職員」「患者」を表す3つのハート型のシルエットが重なり、生命のシンボル『ハート』を大切に、地域に密着した医療機関を目指すことを表しています。



理事長・病院長

吉田 正

あけましておめでとうございます。平成25年
年頭にあたり、ご挨拶いたします。本年も昨年同
様、「あつてよかった病院」「かかってよかった
病院」「働いてよかった病院」の3つの目標を掲
げます。本年は地域の方々に「あつてよかった病
院」として具体的に災害拠点病院の増改築整備
を始めます。

災害拠点病院とは、平成7年の阪神・淡路大
震災を契機に平成8年に当時の厚生省の発令に
よって定められた「災害時における初期救急医
療体制の充実強化を図るための医療機関」で、次
のような機能を備えた病院です。

- ① 24時間いつでも災害に対する緊急対応がで
き、被災地域内の傷病者の受け入れ・搬出が
可能な体制を持つ
- ② 実際に重症傷病者の受け入れ・搬送をヘリコ
プターなどを使用して行うことができる
- ③ 消防機関（緊急消防援助隊）と連携した医療
救護班の派遣体制がある
- ④ ヘリコプターに同乗する医師を派遣できるこ
とに加え、これらをサポートする、十分な医
療設備や医療体制、情報収集システムと、ヘ
リポート、緊急車両、自己完結型で医療チー
ムを派遣できる資器材を備えている

災害拠点病院の条件は次の5項目です。

- ① 建物が耐震耐火構造であること
- ② 資器材等の備蓄があること
- ③ 応急収容するために転用できる場所があること
- ④ 応急用資器材、自家発電機、応急テント等によ
り自己完結できること（外部からの補給が滞っ
ても簡単には病院機能を喪失しないこと）
- ⑤ 近接地にヘリポートが確保できること

病院の増改築計画は、現在の救急外来と洗濯
室・解剖室・エコー室・物品供給センター・リ
ハビリ室を救急外来の拡張と救急病棟、点滴室
として整備し、病院西側の駐車場部分に、ICU
4床、感染症室2床、内視鏡治療センター3ベッ
ド、その南側には現在の1・5倍に拡張したりハ
ビリ室を作ります。2階は備蓄倉庫と応急収容す
るため多目的室を設けます。西4階病棟の屋上
には夜間発着可能なヘリポートも作ります。

「かかってよかった病院」になるためには、
ハードの整備と共にスタッフの能力向上に努
めます。ICU病棟および救急病棟の新設に伴
い、そこで働くスタッフの院外研修を含めた研
修を始めます。それにより急患・重症患者に対
する対応ができるようになり、病院全体の診療
能力の向上が期待できます。また、災害派遣医
療チーム（DMAT）を編成し、本年度11月に福
岡市で開催されるDMATの能力を競い合う大
会にチームを派遣・出場する予定です。リハビ
リが現在の1・5倍になり、その有効利用のた
め、リハビリスタッフのレベルアップと増員を
計画します。また内視鏡室の拡張により、スタッ

フの診療能力
の向上と増員
を図ります。

各職員の診療
能力は一層の
やりがいを持
つことができ
るようになり
、「働いてよか
った病院」に
もつなげます。

「働いてよかった病院」のために、まずはできる
病棟から夜勤4人制の2交代制の導入を試行し
ます。また、現在医師・幹部職員に適応している
職員評価制度を他の職種にも広げたいと考えて
います。

今年は地方独立行政法人化して3年目を迎
え、法人化の意義が問われる後半戦に突入しま
す。第1期中期計画の半分を経過したことにな
り、おかげさまで順調に計画達成することがで
きています。ますます気を引き締めて計画遂行
に努力していきます。本年4月には久留米大学
から新しい看護部長をお迎えする予定です。安
心して赴任していただけるように、筑後市立病
院は常に変革・向上することが必要です。その
ためにはみんなが丸となつて病院の理念であ
る「生涯研修・生涯奉仕」の精神で、「あつてよ
かった病院」「かかってよかった病院」「働いて
よかった病院」を目指します。



増改築後のイメージ図



名誉院長

薬師寺 道明

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願っています。

周知のように、筑後市立病院は、一昨年4月1日に「地方独立行政法人筑後市立病院」として再出発し2年目を迎えています。私は、「法人化」した病院の評価委員会の委員長として「第3者」の視点から病院を「看(み)」てきましたが、吉田正理事長を始め、病院各部門のスタッフの努力により、順調に運営が行われていると評価しています。

特に、医療の原点である「患者さんのための医療」を目的としたスタッフや設備の充実は、患者さんに満足してもらえものと期待しています。

今年の干支は「巳」すなわち、へびの年です。へびは、脱皮を繰り返して成長するため、再生や長寿の象徴といわれています。また、へびは目にも鱗があり、脱皮のときには目の鱗も落ちるそうです。昨年は「独法化」の第一年目の脱皮が成長という形で終わりました。今年ももうひと皮剥けて「目から鱗が落ちる」年になることを期待します。



副理事長・副院長

大内田 昌直

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては清々しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

まずは私事ではありますが、昨年11月に前副院長小野典之先生の後任として、副理事長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、一昨年4月に地方独立行政法人として生まれ変わり、この2年間いくつかの課題に取り組んできました。特に昨年は、病院の理念「かかってよかった病院」を目指し外来・入院の対応改善に務めました。現在その効果は外来患者数の増加に繋がっており、皆さまにもご理解頂けているものと感じております。

今年は、福岡県地域医療再生計画事業の一環として、救急外来・救急病棟の建設と整備を行います。昨年夏の大水害を経験し、八女筑後地域における災害対応の重要性を一層痛感しました。今後、当院は地域の災害拠点病院としての使命を果たす所存です。

本年も病院職員が一丸となり、気を引き締めて邁進いたします。皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。



副院長

中村 英智

あけましておめでとうございます。当院は独立行政法人となり、私たちはいろいろな改革を行いました。黒字化も達成しましたし、今年は災害拠点病院としての増築も行われます。当院はこれからもどんどん変革していきます。

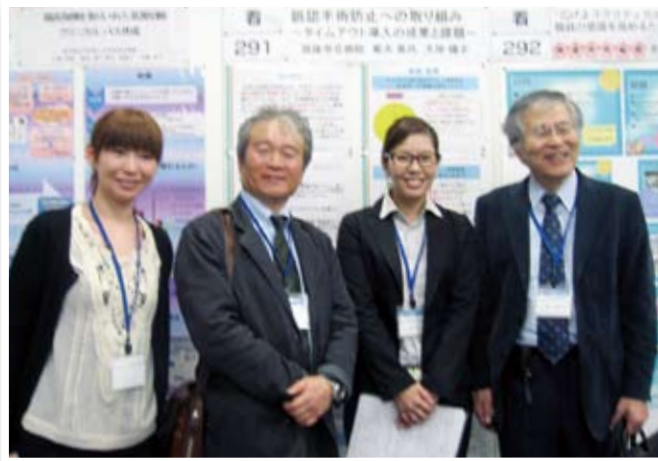
では、私の日常が大きく変わったかといえば、平成19年に赴任して以来全く変わりませんし、これからもこのスタンスを変えるつもりはありません。今年も黙々と全力で目の前の患者さんを治療していく、これにつきます。

幸せなことに、当院の整形外科を取り巻くスタッフはみんな明るく、とても優秀です。私は、このような環境で仕事ができることに本当に感謝しています。大変なことや辛いこともありますが、取るに足らないことだと思え頑張ることが出来ます。

職員全員がこのような気持ちで仕事ができれば、素晴らしい病院になると思います。副院長としての私の役割は、そのような環境を作っていくことだと考えています。いろいろな意見を改革に反映していきたいと思っておりますので、何でも気兼ねなく相談してください。今年もよろしく願っています。

第51回 全国自治体病院学会 in 香川参加報告

◎ 理事長・病院長 吉田 正



報酬改定に向けた医事課の取り組みについて「独法化元年に病院経験職として入職してから1年」と題して発表しました。看護・看護教育分科会には、菊次英代（手術室）が「誤認手術防止への取り組み〜タイムアウト導入の成果と課題〜」と題し、手術開始前にスタッフ全員で患者さんや手術法を確認し誤認手術を防止する目的でタイムアウトを行っている当院の成果を発表しました。尾道市立総合医療センター総長の青山興司先生から鋭い指摘もありました。

評判や経営の良い病院は多くの演題を発表しています。今年は京都で開催予定です。当院からも多くの演題が発表できることを期待しています。

平成24年11月8日・9日の2日間、香川県高松市のサンポートホール高松をメイン会場に第51回全国自治体病院学会が開催されました。学会会長の香川県立中央病院 松本祐蔵院長は「会員の自治体病院が丸となってその底力を発揮するべき時」との思いから、メインテーマを『今こそ見せよう！自治体病院の底力』と掲げられました。自治体病院の能力を発揮するためには、行政あるいは住民との連携が不可欠であり、サブテーマは『地域に新たな架け橋〜』と題され講演やシンポジウムが企画されました。

当院からは3題の演題を発表しました。管理分科会に私、吉田正が医師・幹部職員の評価制度導入と給与体系の変更を「地方独立行政法人 筑後市立病院の給与制度の見直し」として発表しました。演題は注目され多くの質問を受け、その後数件の視察がありました。



院内保育所 『きつずハウス』 4月1日から開設!!

平成25年4月1日より、当院敷地内に院内保育所『きつずハウス』が開設します。

この保育所は、育児と仕事の両立を支援するため、地方独立行政法人筑後市立病院ほか筑後市内の医療機関に勤務する職員の乳幼児を預かり、保育することにより、職員が安心して勤務に従事できるようにすることを目的としています。

季節にちなんだ行事やリズムの導入などにより自主性を育て、「自分らしさ」を発揮できるよう援助し、お子さま一人ひとりに合った保育を提供します。また、危機管理や健康管理において万全な体制を整えます。



バランススコアカード（BSC）研修会



病院の経営研修会として、平成24年11月10日・11日に「バランススコアカード（BSC）研修会」をグリーンピア八女にて開催しました。講師に日本大学商学部教授の高橋淑郎先生とファシリテーター（指導役）4名をお招きし、ワークショップ方式で4チームに分かれて研修を行いました。病院の「強み・弱み」をチームごとに考え、4つの視点（財務・顧客・業務プロセス・学習と成長）から経営課題について真剣に討論し、最後に「戦略マップ」を作り上げて、チームごとに発表を行いました。

当研修において、職員同士のコミュニケーションや職員全体での経営改革の考え方（TQM）の共有化が図られました。受講後のアンケートでは参加者の8割が満足したという感想でした。今後も継続的な病院改革の一手法として、職員全員が参加し、益々進化した「BSC戦略マップ」の策定に努力していきたいと思っています。

（経営企画室室長 古川 孝明）

※「バランススコアカード（BSC）」は組織の強み・弱み（SWOT分析）を行い、経営全体を財務的な指標だけでなく非財務指標の視点とのバランスのとれた4つの視点から全体像を捉え、戦略目標（戦略マップ）を作成するものです。それにより、病院事業全体の「見える化」をすすめていくことができます。



NST（栄養サポートチーム）活動報告

人は口から食物を食べ、それを栄養として生きています。しかし、その当たり前のことがなんらかの原因でできず、「患者さんの栄養状態に何らかの問題がある」と判断した場合、いち早く栄養状態を把握し、適切な栄養管理による全身状態の改善が必要となります。栄養管理はすべての治療法の基盤となります。

当院のNSTは、栄養療法の必要な患者さんに最良の方法で栄養支援を行う医療チームで、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師や理学療法士などの各専門スタッフが知識や技術を出し合い、力を合わせて栄養管理の支援をしています。

（栄養管理室・NST専従 鈴木 光世）
※NST= Nutrition Support Team



NSTシステムを活用し回診している様子

当院のおもなNST活動

- NST回診およびカンファレンスの実施【毎週1回】
 - ・栄養不良者の早期発見
 - ・適切な栄養管理の実施と確認
 - ・栄養管理中の感染症合併症の早期発見
- 委員会の実施【毎月1回】
 - ・栄養障害者の経過報告の実施
- NST専門療法師 実地訓練教育受け入れ
- 院内勉強会の実施【随時】
- 学会、研修会などへの参加および発表
 - ・日本静脈経腸栄養学会
 - ・八女筑後栄養療法勉強会
 - ・筑後地区輸液栄養NST研究会
 - ・日本栄養アセスメント研究会
 - ・九州代謝・栄養研究会 など

栄養不良の状態が続くと…

- ①手術や外傷、褥瘡（床ずれ）など、創傷治癒の遅れや悪化
 - ②手術後の合併症の増加
 - ③免疫力の低下による感染症の増加や悪化
 - ④筋力低下による日常生活の質の低下（歩行困難、嚥下障害、誤嚥性肺炎など）
- 上記のことが原因で、入院生活が長くなることもあります。

「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」のお話

患者数は100万人以上

日本で睡眠時無呼吸症候群（以下「SAS」という）が広く知られるようになったのは、2003年に新幹線運転士が居眠り運転を起こした事件が報道されてからです。その事件は、SASによる居眠りだったことが原因でした。

現在、国内の潜在的患者数は全人口の2%程度で100万人以上といわれています。また、年齢にかかわらず子どもから大人まで発症します。

いびきは病気のサイン？

SASになりやすい人として、肥満の人や首が短い人、下あごが小さい人、高齢者の人です。一般的に「いびきをかくこと＝SAS」と思われる人もいますが、実際はいびきをかく人の30～40%がSASといわれています。

睡眠中に空気の吸入量が低下する

ことを低呼吸といいます。低呼吸でも血中の酸素濃度が低下します。このことは無呼吸と同様に体にとって危険な状態であることには変わりはありません。

症状と診断

SASの症状として日中の眠気や起床時の頭痛や頭重感、集中力の低下がよく言われます。特に問題になるのは、運転中に眠ってしまうことにより事故に直結する可能性があります。交通事故を起こす頻度として、中等症以上のSASの患者さんが普通の人と比べて7倍も高くなるという報告もあります。また、SASに伴い、いろいろな病気も発症します。健康な人は睡眠中は血圧が下がります。しかしSASの患者さんの場合は、寝ている間も血圧が下がらず、血管や心臓に負担をかけています。また、睡眠中に分泌されるホルモンが正常に分泌されなくなることで、血中の脂質が上昇したりします。

このことにより、不整脈や動脈硬化、高血圧症、心筋梗塞、脳梗塞、糖尿病などの病気が発症したりします。

SASの診断方法については、終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG)がgold standardといわれています。

この検査は、脳波や眼球運動、鼻口の気流、胸腹部の呼吸運動、いびき音、心電図などを終夜モニターするものです。そのため、1泊入院して検査が必要となります。

治療目的と治療法

SASの治療目的は、患者さんの自覚症状やQOL (quality of life) の改善および合併症、生命予後

▼1泊入院のPSG検査の様子



富岡 竜介

Ryusuke Tomioka

統括診療部長 呼吸器内科

日本内科学会認定医・日本呼吸器学会・日本肺癌学会・日本結核病学会・日本睡眠学会・日本呼吸ケア・リハビリテーション学会・インフェクションコントロールドクター

※ 睡眠時無呼吸症候群の略称「SAS」とは、Sleep Apnea Syndromeの頭文字をとった言葉です。

わかりやすい病気のお話Ⅱ

慢性閉塞性肺疾患 (COPD)

厚生労働省の統計によるとCOPD^(※)による死亡者数は16,639人で、死亡順位は全体で9位となっています。

今後の見通しとして、死亡順位は確実に上がると予想されます。

COPDは20年以上の喫煙歴を経て発症します。日本でも20年前の喫煙率上昇の影響がCOPDの死亡率を高めていると考えられています。いまだに喫煙歴が高く、喫煙開始年齢が若年化している日本では、今後さらに患者数が増加することが懸念されています。これまで男性の喫煙率が高かったため、死亡数も男性が多いのですが、最近では女性の喫煙率も高くなりつつあるので、今後は女性の死亡率が増加すると考えられます。

階段の上がり下りなど体を動かしたときに息切れを感じたり、風邪でもないのに咳や痰が続いたりすることがCOPDの主な症状です。COPDはありふれた症状であるため、見過ごされがちで、COPDの発見の遅れにつながります。進行すると呼吸不全や心不全を起こす命にかかわる病気ですので、早期発見、早期治療が重要です。特に40歳以上の方で、喫煙歴のある方は要注意です。発作時の呼吸困難感や咳、痰などの症状がある方は、軽く考えずに早めにご相談ください。

※COPD・・・タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することで、気管支、細気管支、肺胞の広い範囲に治りにくい慢性の炎症が起こり、空気の出し入れが障害され（気流障害）、肺胞が壊れ、酸素の取り入れ、二酸化炭素の排出（ガス交換）が障害される肺の炎症性疾患である。

呼吸器内科

医師紹介

とみおか りゅうすけ
●富岡 竜介
すえとも まさし
●末友 仁

とみなが よしかず
●富永 芳和
かわの のりこ
●河野 徳子

なかお まさお
●中尾 栄男

外来診療 受付時間

月～土曜日 午前8時15分～午前11時30分
(診療開始: 午前8時30分)

※ただし救急患者は随時受け付けます

の悪化を防ぐことにあります。
治療法ですが、軽症の場合は減量やアルコール、睡眠薬などの増悪因子がある場合には、その除去に努めるなどの生活習慣の改善があります。しかし、重症のSASの場合では経鼻的持続気道陽圧療法(CPAP: nasal continuous positive airway pressure)を行います。CPAPとは、鼻に装着したマスクに空気を送り込むことによって狭窄している気道をひろげて、スムーズに呼吸することができるようになる

▼CPAPによる治療イメージ



のです。CPAPを使用した患者さんと使用しなかった患者さん比べると、前者のほうがより長生きをすることも解っています。

当院では、SASの検査およびCPAP治療を行っています!!

目中的眠気・いびき・起床時の頭痛

などでお困りの方...

睡眠中に息が止まっていますか??

まずは簡易検査(下写真)をしてみましょう! 問診にてSASが疑われる場合、ご自宅での簡易検査を行い、睡眠中の酸素不足の程度を調べます。この結果によりSASが疑われた場合、さらに詳しい検査を1泊入院にて行います。SASが疑わしい方はご相談ください。



▲簡易検査の様子

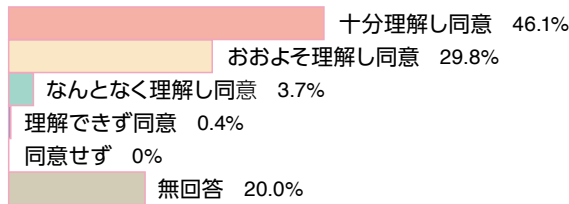
「患者満足度調査」のご報告

当院では、毎年一回外来および入院患者さんを対象に『患者満足度調査』を行っています。今年度は平成24年9月18日から10月15日に調査を実施しましたので、その結果をご報告いたします。アンケートにご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。紙面の都合により一部集約および抜粋した形で掲載しております。完全版をご希望の方は、当院ホームページ <http://www.chikugocity-hp.jp/> (トップページ「お知らせ」に掲載) をご覧いただくか、医事課までお問合せください。

■ 当院を選んだ理由 ※上位5つのみ表示

- 自宅・職場・学校に近い…………… 17.2%
- 他医からの紹介…………… 16.0%
- かかりつけ医師がいる…………… 14.4%
- 公的な病院…………… 9.4%
- 名医・専門医がいる…………… 7.8%
- 診療科目が多い…………… 7.8%

■ 医師から説明を受けた治療方法についての同意



■ 当院の各部門での対応について

▼ 受付・会計



▼ 医師



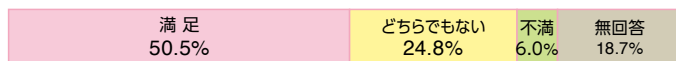
▼ 看護師



▼ 検査



▼ リハビリ



■ 総合的評価

▼ 全体として満足している



▼ 受けている治療に満足している



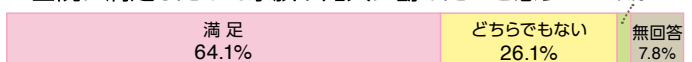
▼ 医師や職員の説明はわかりやすい



▼ 職員や部門間での連携がとれている



▼ 当院に満足したので家族や知人に勧めたいと思う



■ 院内の設備・案内について

▼ 病院の診療体制がわかりやすく掲示してある



▼ 保険診療や健診の料金体系がわかりやすく掲示してある



▼ 受付の仕方に迷わなかった

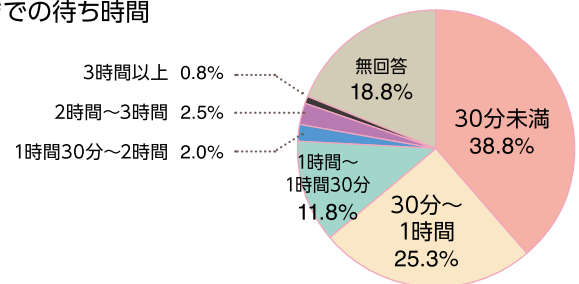


▼ 診察室や検査室に迷わずに行けた



■ 診察などの待ち時間について

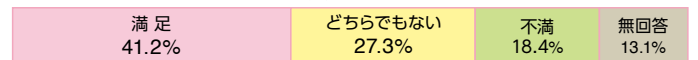
▼ 診察までの待ち時間



▼ 予約時間・または許容できる時間内に診察の呼び出しがあった



▼ 職員は待ち時間の目安を伝えた



■ 医師の技術や知識について

▼ 医師の説明はわかりやすかった



▼ 検査数値や画像を用いて説明していた



▼ 複数の治療法を説明していた



入院編

■ 当院を選んだ理由 ※上位5つのみ表示

- 他医からの紹介 21.2%
- 自宅・職場・学校に近い 15.0%
- かかりつけ医師がいる 10.6%
- 親切 9.1%
- 名医・専門医がいる 7.7%

■ 入院中の食事について

▼ 食事の量

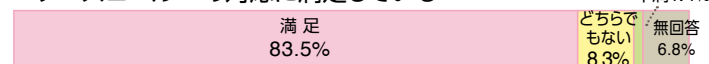


▼ 食事の味

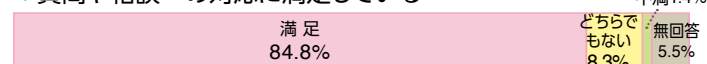


■ 入院中に対応している職員について

▼ ナースコールへの対応に満足している



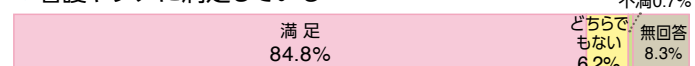
▼ 質問や相談への対応に満足している



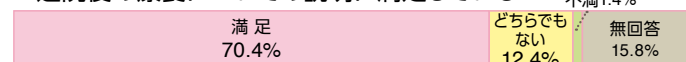
▼ 検査や処置の説明に満足している



▼ 看護やケアに満足している



▼ 退院後の療養についての説明に満足している

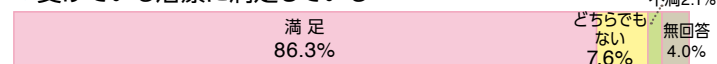


■ 総合的評価

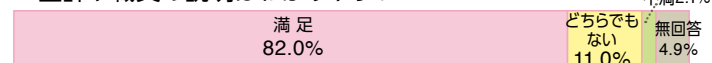
▼ 全体として満足している



▼ 受けている治療に満足している



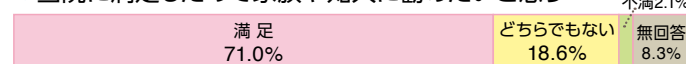
▼ 医師や職員の説明はわかりやすい



▼ 職員や部門間での連携がとれている

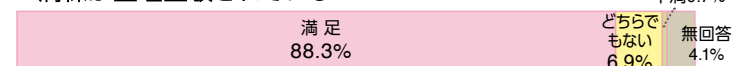


▼ 当院に満足したので家族や知人に勧めたいと思う



■ 院内の設備・案内について

▼ 病棟が整理整頓されている



▼ 談話室は利用しやすかった



▼ 食堂は利用しやすかった

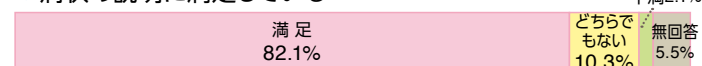


▼ 入院中は快適に過ごせた

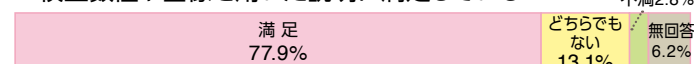


■ 入院中の担当医師について

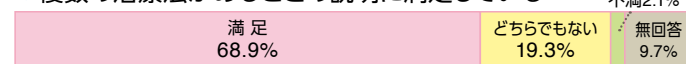
▼ 病状の説明に満足している



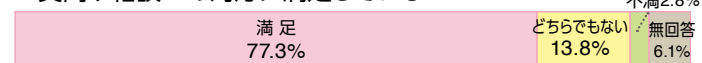
▼ 検査数値や画像を用いた説明に満足している



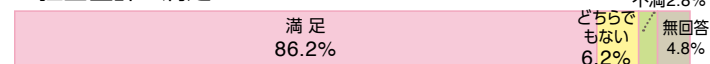
▼ 複数の治療法があることの説明に満足している



▼ 質問や相談への対応に満足している



▼ 担当医師に満足している



■ 各部門での対応について

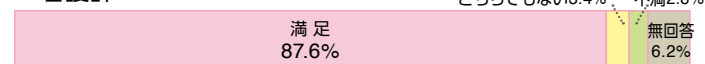
▼ 受付・会計



▼ 医師



▼ 看護師



▼ 検査



▼ リハビリ



▼ 薬剤師



診療科の紹介 「耳鼻咽喉科」



大瀧医師（左から3番目）と耳鼻咽喉科外来スタッフ

【医師紹介】

おおぶち しんすけ
● 大瀧 晋輔／耳鼻咽喉科 科長

【外来診療】

◆受付時間 月～土曜日 午前8時15分～午前11時30分
診療開始：午前8時30分

※4月以降は変更になる可能性があります
※救急患者は随時受け付けます

◆休診日 日曜日・祝日・第3土曜日・お盆（8/15）
年末年始（12/30～1/3）

【診療内容の概要】

当科は昨年4月より、医師の交代にあたり、外来・病棟ともに耳鼻科の診療内容や職場の雰囲気も一変し、スタッフ一同和気あいあいと働いています。日々の診療では、患者さんとのコミュニケーションを大切にするよう心がけています。ここ半年ぐらいいは1日30人以上とありがたいことに大変多い外来患者さんと、鼻・耳・扁桃・頸部腫瘍とさまざまな種類の患者さんの入院・手術で、毎日とても忙しく充実した日々を送っております。

これからも、外来・病棟スタッフ一同、現状に満足することなく、日々精進して、患者さんが「筑後市立病院に受診してよかった」と思えるような、あたたかい診療科を目標にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

いずみ I ッセイ

● 第4回：栄養管理室 室長 野田 菜穂美

恒例となった京都清水寺の「今年の漢字」、昨年は「金」でした。暗く沈みがちなニュースが多い中で、山中先生のノーベル賞受賞の知らせは、エスプリとユーモア、謙虚で人間愛に富む人柄も相まって、私たちに大きな感動と勇気をあたえてくれました。

5年前の「文字」には「偽」が選ばれました。食品の産地や消費・賞味期限、マンシヨンの耐震構造の不備など、マスコミは連日、偽装に関するニュースを報道し続けました。「産地はどこ？ 賞味期限は大丈夫？」などという当時の世相に、マスコミの報道姿勢をふくめ、一抹の違和感を覚えたものです。

あるとき朝刊に、「外食、国産かどうか気にしない66%」という小さな記事が目にとまりました。その記事は某金融機関が2008年から実施している消費者動向調査（全国の20歳代から70歳代の男女2千人を対象）のアンケート結果に関するものでした。それによると、「国産かどうか気にしない」と答えた人の割合が、食料品でおよそ27%、外食時では67%と、初回調査と比べ、食料品は11%、外食は20%、それぞれ増えているとのことでした。「のど元過ぎれば…」という側面もありましたが、視点を変えれば、長引くデフレ社会における収入減など、経済面が大きく影響しているのは間違いないでしょう。

また、厚生労働省が公表した2011年の国民健康・栄養調査（全国3412世帯を対象に実施）によると、価格が高いから野菜、果物、魚、肉などの生鮮食品の入手を控えた人が3割にものぼったといえます。ことに20歳代～40歳代では4割を超えているとのことでした。

ここ最近、健康に関する書籍やテレビ番組で、「健康寿命を延ばす」「免疫力アップ」「アンチエイジング」などについて、その道の専門家の方々がさまざまな提言をされています。どれもこれも頷けるものばかりですが、共通していえることは、できるだけ、その時季の野菜類と良質のたんぱく質などをバランスよくいただくことです。しかし現状は、きびしい家計や「食」への関心の希薄さなどから、「食」の簡素化・貧困化が進んでいます。栄養バランスの良い食事が美容と健康の源であるということを考えれば、できるだけ食品添加物の少ない安全な食品を選び、毎日とはいかないまでも、地元で採れた旬の食材を使った手料理をゆつくりといただきたいものです。

第14回 運営方針発表会

第14回運営方針発表会が平成24年12月22日(土)に当院の多目的ホールにて開催されました。この発表会は全部署から次年度の部署ごとの達成目標を「バランススコアカード(BSC)」での分析をもとに、「戦略マップ」を用いて発表を行いました。前々から部署内で十分議論をして発表に備え、各部署工夫を凝らし発表に臨みました。当日は、白熱した発表と質疑応答で充実した発表会となりました。

来年以降もますます進化した「戦略マップ」を用いた運営方針発表会に期待したいと思います。

今回の受賞者は左記のとおりで、表彰されました。

受賞者

最優秀賞

西4階病棟 (発表者: 坂本 貴子)
「離職ゼロ!を目指して」

優秀賞

麻酔科 (発表者: 佐藤 輝幸)
「To Err is Human (ヒトは間違える)」

優秀賞

外来 (発表者: 藤生 寿子)
「^{WA}和・^{WA}輪・^{WA}笑
～魅力ある病院☆職場づくり～」



仕事始め式

平成25年1月4日(金)に仕事始め式が行われました。職員一同出席し、中村征一筑後市長にもご出席いただきました。開会にあたり中村市長より「これからも市立病院はあくまで市民のための市立病院、市民の方々に優しく、市民の方々から頼りにされる市立病院であってほしい。また、こ



れから災害拠点病院として、筑



後市だけでなく八女地域全体からも期待される病院になる。施設の整備と併せて中身も充実させるよう一丸となって業務に邁進してほしい」とのご挨拶を頂戴しました。続いて、吉田院長は「今年もあってよかった病院、かってよかった病院、働いてよかった病院を目指し、地方独立行政法人3年目として常に改革・向上心をもって一層気を引き締めてがんばっていききたい」と職員に訓示を述べました。

3年目研修発表会 平成24年11月8日(木)

看護部教育委員会では、看護職員の看護課程における事例発表を入職3年目の看護師に研修を行い実施しています。患者さんに行った看護ケア内容に対して看護理論を用い、分析評価を行うことで、看護計画の妥当性を見出し、また、発表することで他者評価もできます。内容として、在宅看取り・入院での終末期看護・がん告知のあり方・家族ケア・外来看護・術前術後看護・症状に対する看護を心理、欲求、管理など看護理論を用い分析。その内容を看護計画、実施、評価にまとめることで根拠に基づいているのかを確認できたと思います。また、外来、手術室、各病棟それぞれの発表は、その部署ごとの特徴が出ていました。今回の経験は、これからの看護に対する考え方、方法がより強い自信となつて望めるものと確信しています。

【例】「在宅看取りにおける家族への援助」～ペプロウの看護理論を用いて振り返る～など全10題の発表

(看護部教育委員会)

地域医療支援室が新体制になりました！

医 師

前 おの のりゆき 小野 典之（前副院長） ⇒ 新 とみおか りゅうすけ 富岡 竜介（統括診療部長）

地域医療支援室室長

前 ふかの かよこ 深野 加代子（看護師） ⇒ 新 しぶた よしえ 湊田 美江（看護師）



地域医療支援室は、平成24年12月より富岡竜介統括診療部長を中心に看護師2名、医療ソーシャルワーカー2名、事務1名の新体制になりました。引き続き相談業務、退院調整支援、地域の医療機関からの紹介患者さんの紹介状や返書の管理を行っています。また、筑後市立病院では、患者さんを中心に病院と診療所が協力して、よりよい医療ができる「病診連携」「病病連携」を行っていますので、かかりつけ医の先生方には常日ごろより連携させていただきご支援ご協力を賜っています。

（地域医療支援室室長 湊田 美江）

「医療ネットワーク」のコーナーでは、連携先の診療所や病院を順次ご紹介していきます。

連携先である筑後市の病医院（順不同）

診療科目 内科、循環器科、呼吸器科、消化器科、リウマチ科、アレルギー科、心療内科、小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9：00～12：30	●	●	●	●☆	●	◎
14：00～18：00	●	●	●	●☆	●	

◎…… 9：00～13：00

☆……＜心療内科＞ 9：30～12：00（新患）、13：00～18：00（再来）

休診日 日曜・祝祭日、お盆、年末年始

ごあんない

- ◎学校心臓健診精密検査実施医療機関、◎各種予防接種、
- ◎在宅支援診療所などの登録医療機関です。
- ◎往診・訪問診療を行っています。
- ◎心療内科は木曜のみ、予約制。精神保健指定医が担当します。



祖父が医業を始めて以来、平成25年で百年になります。枕流堂という法人名は、祖父の代の名称です。父が昭和25年、この地で開業して以来62年経ちました。平成8年、親子継承し今日に至っています。22年間、久留米大学にて臨床・教育・研究に携わった経験を生かし、基幹病院と連携しながら、患者さんに信頼される地域医療を目指しています。「患者さんの立場になって考える」を大切にしています。



医療法人 ちんりゅうどう 枕流堂
**あだち循環器科内科
クリニック**

理事長・院長 **足達 教**
（久大院S53卒・医博・循環器専門医）

副院長 **足達 淑子**
（東京医歯大S49卒・医博・精神科専門医）

住所 〒833-0031 福岡県筑後市大字山ノ井287

電話 0942-53-3044 **fax** 0942-53-3045

診療科目 胃腸科、肛門科、内科、消化器外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	●	●	●	

休診日 日曜日・祝日・お盆・年末年始

ごあんない

- ◎おおた胃腸科Sクリニックの“S”は“Short Stay Surgery”を意味します。短期入院で治療できるソ径ヘルニア手術、痔手術、大腸ポリープ切除などが入院の対象となります。
- ◎当院は胃がん、大腸がん、肝臓がんの健診精密検査実施医療機関として登録されています。
- ◎消化器病専門医、消化器内視鏡専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、外科認定医・指導医、内視鏡外科評議員です。
- ◎木曜午後は肝臓病、消化器病の専門外来です。



鹿児島出身ですが家内の里の筑後市で開業して早12年になります。開業医としてここまで育てていただいたのは患者様であり、連携してくださる多くの先生方のおかげです。病気を診るだけでなく人を診ることに重きを置き、一期一会を大切に、地域の皆様のかかりつけ医となれるよう努力しています。今後も筑後市立病院のような基幹病院、その他近隣の先生方との連携をはかりながら患者様の健康管理を行いたいと思っております。



医療法人

おおた胃腸科Sクリニック

理事長 大田 準二

住所 〒833-0044 福岡県筑後市大字富久115-1

電話 0942-51-7080 **fax** 0942-51-7081

診療科目 整形外科、リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~17:30	●	●	●		●	

休診日 日曜日・祝日・お盆・年末年始

ごあんない

- ◎整形外科専門医・運動器リハビリテーション認定医です。
- ◎運動器リハビリテーション認定施設です。
- ◎骨粗鬆症の検査機器を備えております。



大牟田市立総合病院、久留米第一病院の整形外科部長を経て、平成17年に田中先生より当院を継承しました。理学療法士2人体制で骨折、関節手術後、五十肩等のリハビリテーションを積極的に行っております。筑後市立病院をはじめ久留米大学病院や近隣の病院、さらに近くの開業医の先生方と連携し患者さんに最適の医療を提供できるように心がけております。



医療法人

田中整形外科医院

理事長・院長 柿添 光生

住所 〒833-0032 福岡県筑後市大字野町666-2

電話 0942-53-5000 **fax** 0942-53-5001

看護師（地域医療支援室）蒔田美江が 認定看護師の資格を取得しました



平成24年6月24日「皮膚・排泄ケア認定看護師」を取得しました。

【蒔田コメント】

現在、院内褥瘡対策委員会に属し、褥瘡発生予防と治癒促進を目指しケアに取り組んでいます。皮膚・排泄ケア看護は、結果が患者さん・ご家族、スタッフと共有できる分野です。ケア方法など悩むことも多くありますが、他職種との共働により患者さんのQOLの向上が得られ、結果を出すことができる魅力ある職種だと思います。資格を持つことは、責任が重く大変に感じることもありますが、自分のケアによって患者さんに笑顔が戻り、お礼の言葉をいただいた時に「やりがいと喜び」を感じ、「もっと何かできる」意欲も出ます。

今後も自己研鑽を重ね患者さんのニーズにあった実践・指導・教育ができるように活動していきたいと思っています。

※認定看護師とは、日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することを認められた者をいい、水準の高い看護実践を通して看護師に対する指導・相談活動を行う者をいいます。

診療放射線技師（画像センター）嶋村寛久が 表彰を受けました



平成24年12月15・16日に東京国際フォーラムで「画論20th The Best Image 2012」が開催され、超音波・血管部門において優秀賞を受賞しました。

優秀賞は、全国から応募された臨床画像を著明な先生方により、画質や患者さんへのメリット、撮影・処理技術の工夫など臨床の有用性を総合的に判断・審査され、「最良の画像」が選定されるものです。

【嶋村コメント】

今回、『頸動脈に認めた拍動性のプラーク』を応募しました。このプラークは内部が拍動しており、非常に脆弱で破綻の可能性が示唆されるものです。疾患の特徴を最適な画質で表現できていること・超音波検査以外では表現できないことなどが治療や経過観察を行う上で有用であると評価をいただきました。今後も装置の特徴を活かした質の高い検査を行うことを心がけたいと思います。



1

うちもののストレッチ



足の裏を付けて座り、膝を床につけるような気持ちで背筋を伸ばして上体を前方に倒す。腰痛の方は無理しないようにしましょう。

ストレッチング

◎提供：リハビリテーション室

今回は『座ったまま短時間でできるストレッチ』をいくつかご紹介させていただきます。ぜひ行ってみてください。

2 肩から背中 のストレッチ



両手を前に出し“へそ”をのぞき込むようにして、肩甲骨を開く感じで背中を丸める。

3 肩の横から胸の外側のストレッチ



正座をし、お尻を持ち上げて、なるべく前方に両手をついてお尻を後方に出す。この時、お尻をかかとから離さないようにする。

POINT

- 息を止めず、自然な呼吸を行う
- 反動をつけずにゆっくりと伸ばす
- 10秒以上伸ばした状態を維持する
- 伸ばす筋肉を意識しながら行う
- 無理をせず、できる範囲で行う

臨時職員募集中

- 外来内視鏡専門看護師
- 理学療法士または作業療法士

詳しい内容は当院ホームページをご覧ください。

筑後市立病院

検索

病児保育施設

ちっこハウス

事業目的

生後3か月から小学生までのお子さんが病気の「回復期」などで、集団生活が困難であり、かつ、昼間家庭で育児できない場合に「一時預り」を行うもので、保護者の「子育てと就労の両立」を支援し、児童の健全育成を目的としています。

場所

病児保育施設「ちっこハウス」
筑後市大字和泉917-1
(筑後市立病院横)

利用時間・受付時間

【月～金曜日】
午前7時30分～午後6時30分
詳細は下記までお問い合わせください

TEL 0942-52-2577



編集後記

新年あけましておめでとうございます。「いずみ」をリニューアルし、早いもので1年が経ち5巻発行させていただきました。今年もより一層皆さまに愛読される広報誌を目指して、医療および当院の情報を発信できるように努めてまいります。今後とも広報誌「いずみ」をよろしく願いいたします。
(経営企画室 佐田 博子)



糖尿病教室のご案内

糖尿病の治療と予防、食事療法・運動療法・合併症のこと…ひとりで悩んでいませんか？当院では、毎月糖尿病教室（糖尿病食試食会を含む）を開催しています。ご参加お待ちしております。

- 開催日時 毎月第4木曜日 昼12時30分～
※諸事情により変更することもあります
- 開催場所 当院2階 多目的ホール
- 対象 外来患者およびその家族、ご興味のある方
- 内容 糖尿病の説明と指導
- 参加費 525円
- 申込み 要予約（医事課または栄養管理室にご予約ください）
※人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。
- 問い合わせ 栄養管理室 0942-53-7511



小児科予防接種のご案内

※完全予約制

- 実施日 毎週月・木曜日 午後2時30分～午後3時30分
毎週土曜日（第3土曜日を除く） 午前11時00分～午前11時30分
- ご予約・ご相談 小児科外来（0942-53-7511）に月～金曜日の午前9時～午後2時までにお電話ください。



訪問看護のご案内

当院では、看護師2名を配置した訪問看護の提供を行っています。

次のような方がご利用できます

- 症状の安定した寝たきりのお年寄り。またはそれに近い状態で通院が困難な方
- 在宅で介護が必要な療養中の方や在宅療法の方
- 退院して在宅で療養を始めようとしている方
- 最後は自宅で看取りたい方

訪問日・訪問時間 ※日曜日・祝日はお休みです

- ◆平日（月～金曜日） 午前9時～午後4時
 - ◆土曜日（第3土曜日を除く） 午前9時～午前11時
- 訪問回数は週1～5回。対象者によって異なります。

訪問看護のおもな内容

- ①定期的な健康チェック（血圧・体温・脈拍の測定）や症状の観察
 - ②看護（身体の清拭・洗髪・床ずれの予防・手当・体位変換・食事の介助）
 - ③医師の指示による医療処置（カテーテル管理・中心静脈高カロリー輸液・在宅酸素療法・インスリン・血糖チェック）
 - ④家庭での介護指導や療養上の相談
 - ⑤福祉制度ご利用のお手伝い
- お申し込み・詳細は医師・看護師にお尋ねください。



成人おめでとう

当院職員3名が成人しました。



経営企画室 企画情報係
大隈 弥生



東4階病棟 介護スタッフ
平 万世



総務課 庶務係
馬場 優海

外来診療のごあんない

2013年2月1日現在

- 受付時間 【月～土曜日】8:15～11:30（診療開始／8:30～）
- 休 診 日 日曜日・祝日・第3土曜日・お盆（8/15）・年末年始（12/30～1/3）
- ※ただし、救急患者は随時受け付けています。

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患担当	梅井 秀和	久留米大学医師	折田【大学】	上松【大学】	白地 美紀	福岡／富永／中尾 末友／河野
消化器内科	進藤 洋一郎	白地 美紀	久永 宏	火野坂 淳	—	久永 宏
呼吸器内科	福岡 竜介 河野 徳子	富永 芳和 中尾 栄男	末友 仁 河野 徳子	福岡 竜介 富永 芳和	中尾 栄男 末友 仁	福岡／富永／中尾 末友／河野
内分泌・代謝内科	加藤 奈緒香	工藤 孝文	加藤 奈緒香	工藤 孝文	加藤 奈緒香	工藤 孝文
循環器内科	大内田 昌直 （副院長）	大内田 昌直 （副院長）	梅井 秀和	梅井 秀和	大内田 昌直 （副院長）	梅井 秀和
脳血管内科	—	—	—	—	—	福田【大学】 （第4週のみ）
小児科	中島 正幸	中島 正幸	久留米大学医師	中島 正幸	中島 正幸	中島 正幸
放射線科	野崎 健 温 友美	野崎 健 温 友美	野崎 健 温 友美	野崎 健 温 友美	野崎 健 温 友美	野崎 健 温 友美
外 科	吉田 正 （院長） 室屋 大輔	森 龍祐 日高 敦弘	日高 敦弘 室屋 大輔	松尾 英生 森 龍祐	吉田 正 （院長） 室屋 大輔	松尾 英生 森 龍祐 大塚【大学】 （第2・4週のみ）
整形外科	井上 貴司 大本 将之	中村 英智 （副院長）	大本 将之	中村 英智 （副院長）	井上 貴司	中村 英智（副院長） 瓜生【大学】
麻酔科	佐藤 輝幸 〔手術〕	—	—	佐藤 輝幸 〔手術〕	—	佐藤 輝幸 （第2・4・5週のみ）
産婦人科	上妻 益隆	上妻 益隆 薬師寺 道明 （名誉院長）	上妻 益隆	上妻 益隆	上妻 益隆 薬師寺 道明 （名誉院長）	—
耳鼻咽喉科	大淵 晋輔	大淵 晋輔	大淵 晋輔	大淵 晋輔	大淵 晋輔	大淵 晋輔
泌尿器科	坂下 直	坂下 直	坂下 直	坂下 直 末金【大学】	坂下 直	坂下 直
眼 科	馬場 順子	馬場 順子	馬場 順子	馬場 順子	馬場 順子	馬場 順子

※上記内容は医師の学会出張などで変更することがあります。詳しくはお問い合わせください。

◆小児救急外来 八女筑後医師会の小児科医、内科医および久留米大学小児科医

●夜間小児救急

【診 療 日】 毎週月～金曜日 ※ただし、祝・休日、お盆、年末年始は除きます。

【診療時間】 午後7時～午後10時（受付午後9時30分まで）

曜 日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
実施病院	公立八女 総合病院	筑後市立病院	公立八女 総合病院	筑後市立病院	公立八女 総合病院	—

●休日診療小児救急

第2・4日曜日：筑後市立病院 第1・3・5日曜日、祝日：公立八女総合病院

【診療時間】 午前9時～午後3時（受付午後2時30分まで）

診療科目 ●内科●外科●心臓血管外科●消化器外科
●消化器内科●脳血管内科●整形外科●呼吸器内科●麻酔科
●内分泌・代謝内科●産婦人科●循環器内科●耳鼻咽喉科
●小児科●泌尿器科●放射線科●眼科●リハビリテーション科

病床数 233床（一般231床、感染症2床）

地方独立行政法人 筑後市立病院

〒833-0041 福岡県筑後市大字和泉917-1
TEL 0942-53-7511

<http://www.chikugocity-hp.jp/>



日本医療機能評価機構